

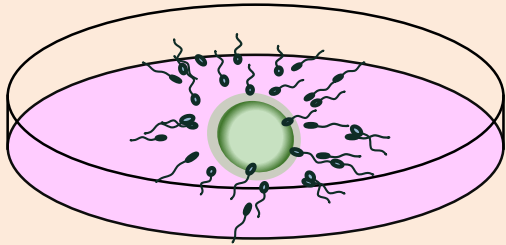
# 採卵・体外受精について

採卵とは卵巣で育った卵子を採取することで、静脈麻酔または局所麻酔にて行います。経膈超音波を用い、卵胞に針を刺し卵胞液とともに卵子を吸引します。採卵で採取できる卵子数は平均で4個から7個です。

採取した卵子は精子の状態や動きによって受精の方法を選択します。

(体外受精または顕微授精)

## 体外受精 Conventional-IVF



卵子にたくさんの精子をふりかける  
精子が自ら卵子に侵入して受精する方法

精子の濃度や運動性・直進性が  
良好な場合に実施

## 顕微授精 Piezo-ICSI

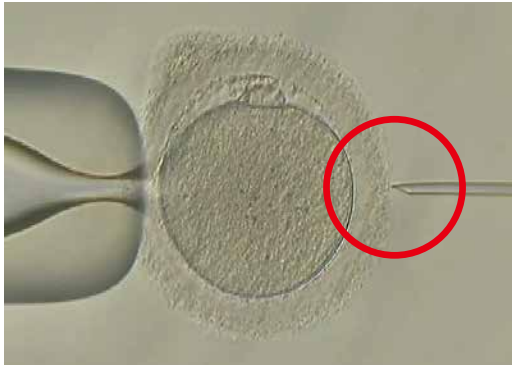


1個の精子を小さな針を用いて  
卵子に直接注入する方法  
精子が少なく、運動性・直進性が  
悪い場合に実施

# 当院の顕微授精へのこだわり

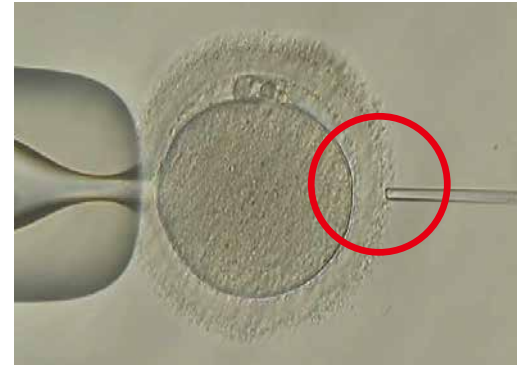
当院は顕微授精を行うすべての患者様に卵子に優しいPiezo-ICSIを行っています。

## 従来のICSI



先端がとがった針を卵子に刺します。  
精子を注入する際は細胞質を吸引することにより細胞膜を破膜します。  
細胞質を針に吸引することで、卵子が死滅する可能性が高まります。

## Piezo-ICSI



先端が平らな針を卵子に刺します。  
精子を注入する際は細胞膜に微細な振動を1回加え破膜します。  
細胞質を吸引することなく、**最小限の動作**でより自然に近いかたちで顕微授精を行うことができます。

**卵子に優しいPiezo-ICSIは受精率、胚盤胞発生率を向上させます。**